

あなたと町政を結ぶ

議会だより



みのぶ

2010
GIKAI DAYORI
MINOBU
No.22



135年の歴史にピリオド（豊岡小学校閉校式）

（撮影：鈴木秀光氏）

3月定例議会

- 町民と議員との懇談会 P2~3
- 平成22年度当初予算 P4~5
- 3月定例議会で決まったこと P6~9
- 町長施政方針 P10
- 一般質問に3議員 P11~13
- 委員会レポート P14~16
- 臨時議会 P17
- 【町民ひろば】筒井真由美さん P20

「町民と議員との懇談会」



参加いただいた皆さん

○懇談会の目的

この懇談会は、議会運営状況や課題の取り組み状況等について説明責任を果たすと共に、住民からの意見や要望等を聴き、住民と意思の疎通を図るため、議会が主体となって住民との連携を図ることを目的に年2回実施します。

Q1.

地区議員の自己紹介と力を入れているマニフェストについて

Q2.

学校統合問題、福祉推進員、地域医療等の問題について

Q3.

施設ボランティア、公共施設のバリアフリー化について

Q4.

国保の県指導、議会と町との情報共有化について

Q5.

門内地区の活性化、ゴミの資源化、病院の民営化等について

Q6.

門前町として「花祭り」の開催を考えてはどうか

Q7.

廃業した大型店の有効利用は

Q8.

行財政改革の推進、リニアについて

Q9.

中部横断自動車道の活性化に伴うインターの早期実現に向けての計画は

Q10.

農産物の販路拡大について

○所感

地方分権が推進されている今日、議会の役割はますます重要になっています。このような状況の中で、本町議会は議会改革として「開かれた議会」、「身近な議会」、「町民と協働する議会」を目指しています。

新年度も議会報告会を開催し、議員自ら地域に出向いて住民との意思の疎通を図り、町政に対する提言などを住民から直接受けることで町政の諸課題に柔軟に対応し、議会の政策提言機能に資するものと考えます。今後、議員一同、力を合わせ取り組んで参ります。

膝を交えて意見交換

- ・と き 平成22年2月13日（土）
午後7時から9時
- ・会 場 身延町総合文化会館2F会議室
- ・参 加 者 37人
- ・内 容 町民との意見交換会
- ・出席議員 14人（内身延地区議員6人）
※議会で答えられる件については回答しました。
※平成21年6・9・12月の議会内容を報告し、
意見交換を行いました。

※アンケート結果

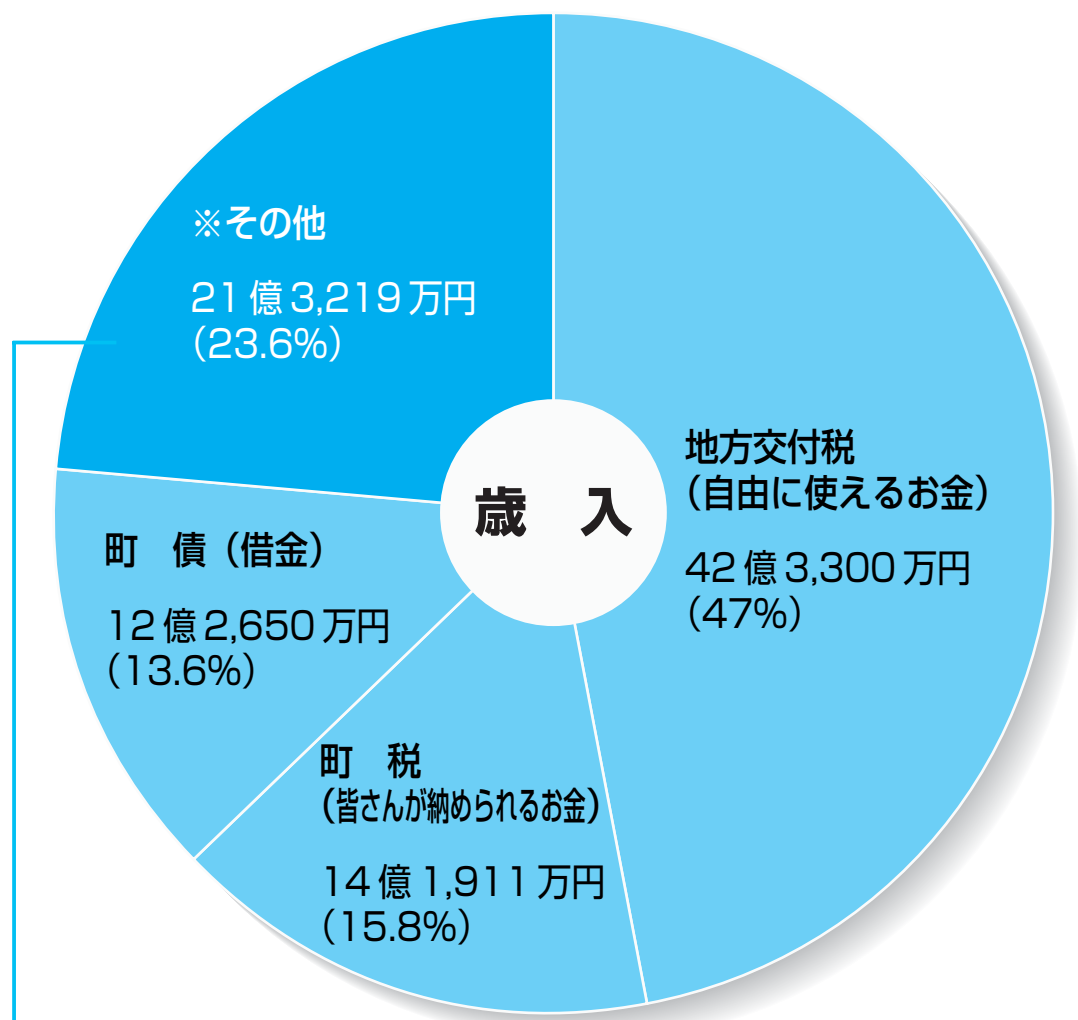
- *年 齢 20～40歳の出席なし。
- *性 別 男23人 女1人 無回答3人
- *懇談会の開催 評価する…23人、しない…0人
- *議員の説明
分かりやすい ……………9人
分かりにくい ……………4人
どちらともいえない ……11人
- *議員の役割
果たしている ……………12人
果たしていない ……………1人
どちらともいえない ……11人



多くの貴重なご意見を頂きましたのでご紹介します。
ご意見、ありがとうございました。

住みよい町づくりに 90億1,080万円

平成22年度一般会計予算



※その他の内訳

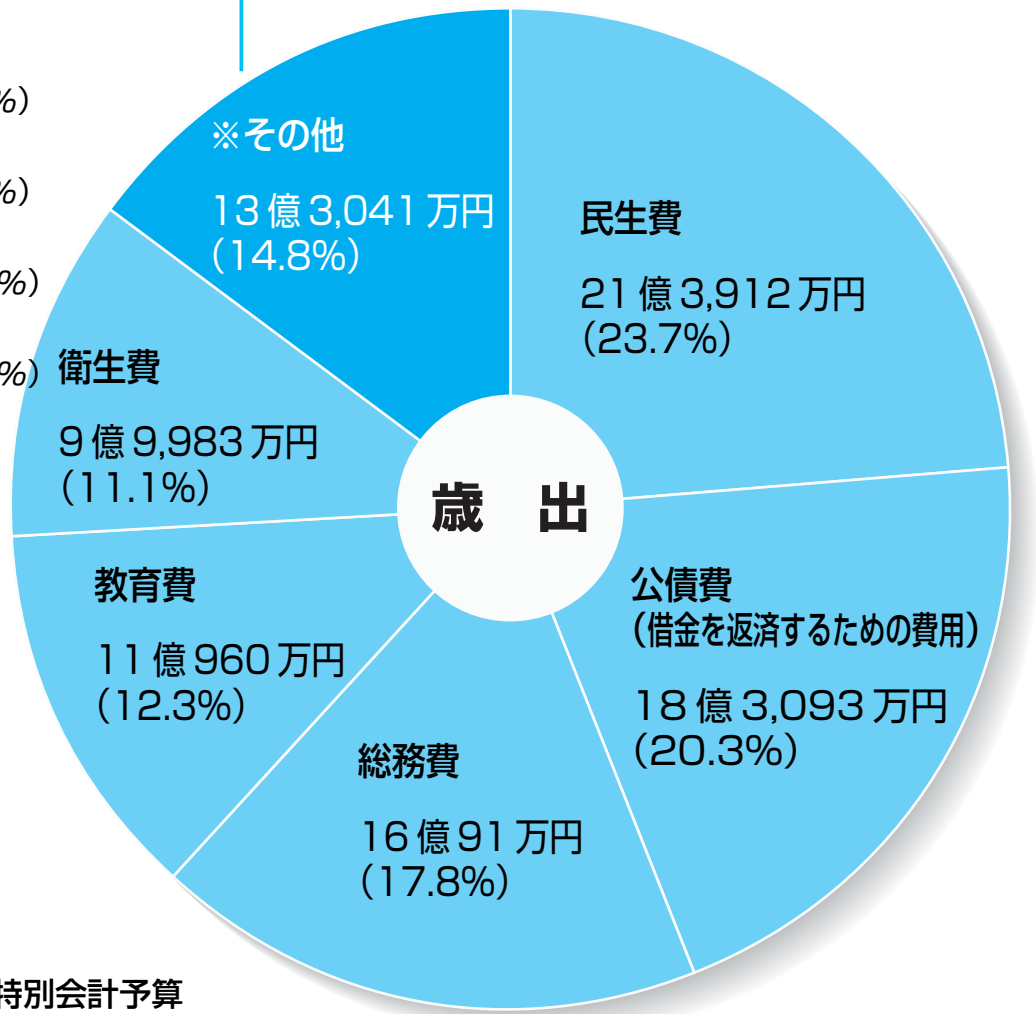
| | |
|----------|------------------|
| 県支出金 | 4億9,314万円 (5.5%) |
| 国庫支出金 | 3億8,305万円 (4.3%) |
| 繰入金 | 2億9,275万円 (3.2%) |
| 繰越金 | 1億9,560万円 (2.2%) |
| 諸収入(雑入他) | 1億4,186万円 (1.6%) |
| 使用料他 | 6億2,579万円 (6.8%) |



よろしく申し上げます。身延小学校対面式

※その他の内訳

- 土木費
6億4,303万円 (7.1%)
- 農林水産業費
2億6,431万円 (2.9%)
- 消防費
1億2,873万円 (1.4%)
- 商工費
1億2,413万円 (1.4%)
- 議会費
7,310万円 (0.9%)
- 労働費
6,926万円 (0.8%)
- 諸支出金他
2,785万円 (0.3%)



平成22年度特別会計予算

| 会計名 | 予算額 |
|---------------|------------|
| 国民健康保険特別会計 | 21億6,780万円 |
| 老人保健特別会計 | 117万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 4億8,445万円 |
| 介護保険特別会計 | 18億5,759万円 |
| 介護サービス事業特別会計 | 594万円 |
| 簡易水道事業特別会計 | 9億7,096万円 |
| 農業集落排水事業等特別会計 | 3,687万円 |
| 下水道事業特別会計 | 9億5,235万円 |
| 青少年自然の里特別会計 | 4,354万円 |
| 下部奥の湯温泉事業特別会計 | 659万円 |
| 財産区特別会計(12会計) | 省略 |

平成22年度当初予算の主な事業

| 事業名 | 予算額 |
|------------------|-----------|
| 地域情報通信施設整備運営事業 | 1億5,693万円 |
| デマンド交通事業運営業務 | 3,440万円 |
| 地籍測量業務(3地区) | 6,151万円 |
| 養護老人ホーム入所者保護措置費 | 1億2,465万円 |
| 障害福祉サービス費事業費 | 3億380万円 |
| 社会福祉協議会補助金 | 3,694万円 |
| こども手当 | 1億7,550万円 |
| 民間保育所運営費 | 1億3,805万円 |
| 県営中山間地域総合整備事業負担金 | 3,167万円 |
| 道路改良工事(7カ所) | 9,250万円 |
| 身延小学校大規模改造工事 | 1億1,050万円 |

3月定例議会

で決まったこと

身延町3月定例議会は、5日午前9時から開会、16日までの12日間の会期で開かれました。

この議会では、平成22年度一般会計及び特別会計（4・5ページ参照）の当初予算23件をはじめ、平成21年度補正予算9件、報告1件、条例の制定及び一部改正9件、規約の変更4件、指定管理者の指定1件、認定1件、人事2件の50件の町長提出議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。また、請願3件も採択されました。

一般質問は9日に3人の議員（11～13ページ参照）が登壇し、活発な質問を展開し、町当局の考えをただしました。

主な質疑答弁

▼条例改正案件

勤労青年センターの指定管理者に指定

川口議員 勤労青年セ

ンターの管理を身延観光振興協議会に委託する条例ですが、利用する年齢層が変更される以上、名称の変更は必要ないのですか。

佐野生涯学習課長 利用する年齢層は子どもからお年寄りまでというのですが、このセンターが作られた当時のいきさつから、名称の変更はできないことを確認しています。

渡辺議員 指定管理者に委託して、コストの削減はあるのか、また、住民サービスが低下することはないのでしょ

うか。
広島総務課長 条例改

正は、従来の一般利用者に加えて、国交省の「地域の元気回復助成金」で建設業者数社が行う「富士川リバーツ

リズム」の拠点としての利用という2点が目적입니다。経費削減効果は期待できませんが、住民サービスの向上については改めて検討いたします。

河井議員 この事業については国から補助金が出るようになっていますが、改修工事等はその補助金で行うことになるのでしょうか。

赤池政策室長 補助金は2800万円で、ポルト等を収容する倉庫を作りたいというのですが、行政財産ですので、体育館や管理棟の屋根の改修等については町が実施することになるのではないかと思います。

▼21年度一般会計予算の減額補正

草間議員 「既設泉源影響監視業務」の委託費が減額になっていますが、内容を説明してください。

小林下部支所長 これは奥の湯温泉を掘削・揚湯する際に既存源泉に影響があるかどうかということ、18年度

から、4カ所6源泉で、毎月1回、機械で行ってきました。3年間の調査で特に影響はなかったもので、昨年9月からは目視で行うようにしたための減額です。

今後は、2カ月に1回の割合で実施していきたい。

川口議員 ①養護老人ホーム入所保護措置費926万円と②保育料



リバーツーリズムが展開される富士川

保護者負担軽減補助金 稲葉子育て支援課長

234万円について。

赤坂福祉保健課長

① 金軽減補助の減額です。

養護老人ホーム入所者 保育料の徴収基準が国
保護費の減額は、当初 と町で異なるため、そ
51人の予定者が48人に の少ない額での徴収で
なり3人分の減額です。 減額になりました。



民間委託される配食サービス

▼22年度一般会計予算

▼「配食サービス」を業者に委託する件

予算の大筋について

日向議員

①町単独の補助金の廃止と縮減について②特別会計への繰出金が多額である原因は。

笠井財政課長

①補助

金は21年度比339万円の減額です。これからも

縮減に向けて努力してまいります。②特別会計への繰出金の主なものは、

国民健康保険、介護保険、水道、下水道などです。

保険については、国・県の繰出金が増える町との負担割合も増えるという

仕組みになっております。水道、下水道の起債償還金のピークは25年

度、26年度になると思いますが、これからも繰出金は増えていくものと考えております。

渡辺議員

高齢者への配食サービスを社会福祉協議会から民間業者に再委託するという内容とですが、その内容の説明をしてください。

福祉保健課長

従来、配食サービスの調理は、

社会福祉協議会から身延はみのお荘に、下部は社協に、中富は飯富病院に委託してきました。このたび、経費削減とサービスの統一を目的に、日清医療食品株式会社へ委託することにいたしました。

渡辺議員

配食サービスは、各地域で特色ある形態で実施されてきており皆さんのニーズにこたえてきたと思います。①経費削減のためだけに外部業者に委託するという考えでよ

いのか、②食材を納入してきた地元業者への影響についてどのよう

に考えているのか、③町長はこの件の詳細をご存じだったのですか。

福祉保健課長 ①従来

の調理については、人数が小規模であること等から、食材のロス

を少なくするためにも、検討の結果、統一メニューによる外部委託に踏み切ったものです。

約800万円の経費削減になります。②地元業者の皆様には、3月に入ってから社協と福祉保健課が訪問し、経過説明を行いました。

している。工事内容について詳細説明を。

近藤学校教育課長

工事の内容の主なものは、教室棟の屋根・外壁・内装の改修工事、赤水の出る水道管の敷設工事、エアコン取り付け工事、暖房用の灯油配管工事、夏休みを中心に、授業に差し支えないように実施する予定です。

伊藤議員

身延小学校の大規模改修と中央公民館設計業務委託について

1億1000万円が計上されている。

生涯教育課長 中央公民館は、下部支所の跡地に建設する計画で、

生涯教育課長 中央公民館は、下部支所の跡地に建設する計画で、

生涯教育課長 中央公民館は、下部支所の跡地に建設する計画で、

生涯教育課長 中央公民館は、下部支所の跡地に建設する計画で、

生涯教育課長 中央公民館は、下部支所の跡地に建設する計画で、

生涯教育課長 中央公民館は、下部支所の跡地に建設する計画で、

生涯教育課長 中央公民館は、下部支所の跡地に建設する計画で、

本年度、設計業務を行い、来年度、建設する予定です。

草間議員 ①湯町開発基金繰入金が、前年度の600万円から4000万円に増額されている点②地域情報通信施設整備運営事業の1億5600万円について説明してください。

財政課長 ①基金からの繰入金600万円は、源泉の影響調査に使われていました。今年度の4000万円は、下部温泉の簡易水道事業に使用します。②CATVケーブルの撤去と張替工事および指定管理料・維持管理委託料として使用します。

望月明議員 今年度予算90億円は昨年度から2億5000万円弱増加しており、特に公債費が増加しているのはなぜか。

財政課長 増加の主なものは、「子ども手当」と「身延小学校の大規模改修工事」によるものです。公債費の増加は、利率見直しによる繰上償還費であり、心配はいりません。

望月寛議員 民間保育所への委託料は、どこへどのように出しているのか詳細説明を。

子育て支援課長 委託料は、町内では下山立正3800万円、大野山7400万円、町外では、市川ひまわり130万円、定林寺立正2000万円、市川120万円、山保へき地120万円、市川南60万円、計約1億4000万円です。

穂坂議員 ①経常経費負担比率は、昨年度と比較してどのようになるかと予測しているのか②商工会など各種団体への補助金の金額は、どのような考えで決定しているのか③有害鳥獣の長はどれだけあるのか④静岡市との交流策をしようとしている伺います。

ていのか③有害鳥獣の長はどれだけあるのか④静岡市との交流策をしようとしている伺います。

財政課長 ①20年度の事業負担金は、30万円という少額で良いのか⑤消防団長の交際費8万円は必要なのか、交際費を使っている団体

は16・2%ですが、これらは、決算にならないと出てきません。予算を作る立場として、できるだけこの数字を下げるのが務めであると思います、努力していただきます。②補助金については、実績報告書等を吟味し、精査しています。

熊谷観光課長 ②例としてあげられた商工会関連の補助金については、一般推進事業補助金と運営費補助金があります。合併時1500万円を、今年度は800万円まで落としました。観光協会の方は、身延山が225万円、下部が415万円でしたが、今年度は双方とも225万円というところにいたしました。今後は、200万円まで落とす方向で調整しています。

申松産業課長 ③各地区の猟友会の皆さんのご協力によって、有害鳥獣の駆除による個体

数の減少を目的に資金を活用しております。

数の減少を目的に資金を活用しております。

政策室長 ④静岡市との交流事業は、安倍峠を挟む梅ヶ島との交流で、今年度は当町の主催ということで、当初予算では30万円を計上いたしました。今後は、民間企業の協賛事業に発展すればよいと考えています。相手方との協議を進めていくわけですが、実行委員会も、この予算通過がないと始められないということとご理解ください。

財政課長 ⑤交際費は、町長、議長、教育長、消防団長に、それぞれ150万、30万、35万、8万円を計上しています。団長交際費は、南部警察署交通安全協会、防犯協会、峡南消防署、

県の消防協会などとの意見交換会、各会費などにあてられます。



子ども手当が支給されます（静川保育所）

報告

※全員賛成で可決。

湯町開発基金条例の一部改正

※賛成多数で可決

専決処分の承認（平成21年度下部奥の湯温泉事業特別会計補正予算）

指定管理者の指定

勤労青年センターを指定管理者に

※全員賛成で可決

定管理者に

平成21年度簡易水道事業特別会計補正予算
 補正額 △5715万円
 補正後総額 8億2332万円

平成21年度農業集落排水事業等特別会計補正予算
 補正額 △571万円
 補正後総額 5367万円

平成21年度青少年自然の里特別会計
 補正額 △210万円
 補正後総額 5982万円

条例の制定・改正

町有バス設置条例の一部改正

規約の改正

富士川町の設置に伴う山梨県市町村自治センターを組織する地方公共団体数の減少

山梨県市町村自治センターの解散及び財産の処分

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

富士川町の設置及び山梨県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更に伴う山梨県市町村総合事務組合規約の変更

補正予算

平成21年度一般会計補正予算

正予算

補正額 1億4462万円

補正後総額 99億9088万円

平成21年度国民健康保険特別会計補正予算

補正額 △7093万円

補正後総額 20億5624万円

平成21年度老人保健特別会計補正予算

補正額 △250万円

補正後総額 3783万円

平成21年度後期高齢者医療特別会計補正予算

補正額 △2747万円

補正後総額 4億4224万円

平成21年度介護保険特別会計補正予算

補正額 △374万円

補正後総額 18億6983万円

平成21年度簡易水道事業特別会計補正予算

補正額 △5715万円

補正後総額 8億2332万円

平成21年度農業集落排水事業等特別会計補正予算

補正額 △571万円

補正後総額 5367万円

平成21年度青少年自然の里特別会計補正予算

補正額 △210万円

補正後総額 5982万円

認定

町道3路線の認定

※全員賛成で認定。

人事

第二日影みそね沢及び石原外二山恩賜林保護財産区管理委員会

第二日影みそね沢及び石原外二山恩賜林保護財産区管理委員会

第二日影みそね沢及び石原外二山恩賜林保護財産区管理委員会

第二日影みそね沢及び石原外二山恩賜林保護財産区管理委員会

請願

核兵器廃絶で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求め、意見書の採択を求め、請願

請願

核兵器廃絶で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求め、意見書の採択を求め、請願

核兵器廃絶で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求め、意見書の採択を求め、請願

核兵器廃絶で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求め、意見書の採択を求め、請願

核兵器廃絶で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求め、意見書の採択を求め、請願

核兵器廃絶で日本政府に対し、唯一の被爆国として具体的努力を求め、意見書の採択を求め、請願



指定管理者に移行される勤労青年センター

望月町長の施政方針



平成22年3月定例議会において町長の施政方針が発表されました。

施政方針

行政改革大綱

平成17年に策定したものを改定し、期間を首長の任期に合わせ、毎年見直しを行います。

国道300号の改修

中部横断道開通に併せての改修が決定しました。

地方債残高(借金)

平成21年度末見込みで、特別会計も含め182億4107万円、前年比8975万円減、

ただし、一年で348人もの人口減により、町民一人当たりでは117万9千円と2万1千円増となりました。

平成21年度一般会計補正予算

歳入
 ・国・県からの譲与税・交付金、国・県支出金は減額されました。

地方交付税について
 普通交付税分8693万4千円、繰越金1億2568万5千円を追加しました。

歳出
 ・年度内の各事業量に応じ、それぞれの予算を増減しました。
 ・諸支出金、財政調整基金へ3億円の積立金を追加しました。

平成22年度一般会計予算

総額90億1080万

円と対前年比2・8%増は、子ども手当支給費、身延小学校大規模改造事業等によるものです。

本年度の主な事業

- ・子ども手当支給事業
- ・ふるさと雇用再生特別基金事業
- ・緊急雇用創出事業特別基金事業
- ・デマンド交通の拡充、町有バスの運行
- ・下部地区情報通信施設整備運営事業
- ・身延小学校大規模改造事業
- ・中央公民館新築事業(旧下部支所跡地)
- ・地域基盤整備事業として
- ・町道整備等
- ・農林業の基盤整備
- ・有害鳥獣対策経費
- ・中山間総合整備事業(身延北部地域)
- ・簡易水道事業
- ・下水道事業



改修が決定した国道300号
 中ノ倉集落・中ノ倉トンネル手前間

教育委員長の教育方針



山田省吾教育委員長

▼学校教育

学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる、学校応援モデル事業を推進します。

▼社会教育

青少年の健全育成
 ・家庭・学校・地域での推進。
 指導体制の確立。
 青少年自然の里など、町内各施設を活用。

- ・町立小中学校統合前期計画に基づく適正規模・適正配置の推進
- ・学校統合の前期計画を推進します。
- ・特別支援教育の推進
- ・特別支援学級の開設、特別教育支援員の配置、スクールカウンセラーを設置します。
- ・複式学級の解消および教科専任講師派遣
- ・町採用教員および教科専任講師を派遣します。
- ・図書教育の充実
- ・情報教育の推進
- ・国際理解教育の推進
- ・食育教育の推進
- ・教職員の資質向上のための研修
- ・学校、児童・生徒の安全への取り組みの推進
- ・芸術文化の振興・文化財保護
- ・町民一人一芸運動、ふるさとへの意識や郷土愛を育む取り組みの推進。



3月定例議会

ここが聞きたい!

一般質問

3月定例議会では3議員が質問に立ちました。
以下はその要約です。

質問

下部湯町の三者共有泉について

答弁

分湯条例の廃止などの対応



草間 天議員

問 三者共有泉のこれまでの経緯は。

財政課長 平成19年10月の改正温泉法施行により、温泉成分の定期的な分析が義務付けられました。そのため平成20年2月5日と8月26日に分析を行ったところ、温泉の基準に達しなかったため、平成20年12月議会において、分湯条例を廃止し、平成21年4月1日に施行しました。

問 他の共有者との間でどのような話し合い

をしたか。

財政課長 町は温泉ではない以上、分湯事業を行う理由がなくなっ

たことから、分湯条例を廃止し、共有者の一員をおりることを、二者の民間業者に伝え、了承を得ました。

問 町から分湯を受けている当事者と話をしたのか。

財政課長 町は温泉ではない以上、分湯事業を行う理由がなくなっ

財政課長 分湯に対する契約に基づいて話をしました。また兼ねてより成分分析の結果によ

り、条令の廃止を受け、平成21年1月29日付けで、その旨を通知しました。

温泉の定義

地中から湧出する温水、鉱水及び水蒸気その他のガス（炭化水素を主成分とする天然ガスを除く。）で、次に掲げる温度または物質を有するものという（第2条第1項）。

源泉における水温が摂氏25度以上（摂氏25度未満のものは、冷泉または鉱泉と呼ぶ事がある）。

問 分湯を受けていた当事者に話しをする必要があったと思うが。

以下は成分のうち、いずれか1つ以上、一定の量を含むもの。

- ・ 溶存物質（ガス性のものを除く）
- ・ 遊離炭酸
- ・ リチウムイオン
- ・ ストロロンチウムイオン 等



三者共有泉のタンク

3月定例議会 審議日程

3月5日（金）

◇開会 本会議

・ 町長施政方針

・ 教育委員長教育方針

針

・ 提出議案の報告並びに上程、説明

3月8日（月）

・ 提出議案に対する

質疑、討論、採決

・ 提出議案の委員会

付託

3月9日（火）

・ 一般質問（3人）

3月11日（木）、

12日（金）、

15日（月）

・ 各常任委員会

3月16日（火）

・ 付託議案に対する

委員長報告、質疑、討論、採決

・ 追加提出議案の報告並びに上程、説明、質疑、討論、採決

・ 町長あいさつ

◇閉会

火災警報器の設置状況は

答弁

周知を徹底し
普及の推進を図りたい

松浦 隆議員

問 町民への周知の経過は。

答 町長 平成18年より、チラシの回覧、峡南広域行政組合の機関紙の全戸配布、広報みのおぶ等で義務化の周知を再三しています。

問 町営住宅への設置の状況は。

答 総務課長 平成20年に地域住宅交付金を使い、全戸設置しました。

問 一戸あたり個数は。

答 総務課長 基準に基づいて設置し、各家庭の構成、状況によって設置個数は変わります。

問 峡南広域行政組合管内の普及率が10・9%と発表されましたが、本町の普及率は。

答 総務課長 この調査はピックアップでの調査で、実数とは違うと考えます。

問 緊急時等の防災ヘリへの対応は。

答 町長 県では、緊急時や急病人、遭難者等の搬送に、県内どこでも10分以内で移動できる防災ヘリ「あかふじ」や県警ヘリ「はやて」を活用しているが、町内の離着陸できる場所は、総務課長 6カ所あります。実際に使用されているのは離着陸時に土ぼこりが発生しない、富士川クラフトパークと身延総合文化会館芝生広場だけです。

問 山間僻地では、緊急時を想定し、遊休地を地元と協力する中で、安価な緊急用ヘリポートの設置が行われた。これは法律上問題なくできるが、この方法で本町でも検討できないか。

答 総務課長 町の負担が少なく、地元の協力が得られれば今後検討の余地はあると思います。

問 町長の考えは。

答 町長 地震、災害等で道路が寸断された時の対応を常日頃から心配しています。今後検討して行きたいと考えています。

要望 町民の安心、安全の観点から、前向きな検証と検討を早急にお願いします。

新築住宅の火災警報器の設置義務化が施行され、続いて平成23年6月1日より、既存住宅の火災警報器の設置義務化が、峡南広域行政組合の火災条例で決定された。町民に対しての周知の責務はどこにあるのか。



緊急ヘリポート=身延総合文化会館芝生広場

問 町としての区長、組長を通じて、周知啓蒙と設置状況の把握

をどのように行っていくつもりでいますか。

答 町長 他市町村の動向や本町の普及率等、状況を勘案して対応して行くつもりでいます。

町長 選挙の際、私の公約として掲げています。町民との約束を守

問 小中学校統廃合の 最終計画を示せ

答 弁
前期計画の進捗状況を
見ながら検討する



渡辺文子議員

を検討していかなければならない。静川小学校の保護者からの要望の件は3月中には検討したい。

問 そもそも計画といふものはひとつのはずだ。統廃合計画を前期と後期に分け後期計画はまだ出来ていない

問 統廃合計画は町民全体の問題、町民の知恵を借り検討していくことが必要だが。

このこれまでの説明だが、それでは多くの住民は納得出来ない。静川小学校保護者会の要望書にもあるが、最終計画を3月中に示せというのはいくつかの町民の要望だ。保護者会にはどう答えるのか。

問 後期計画を、町が町民に明らかにしないのは梅平に小学校が1校、下山に小学校と中学校が1校ずつで、中富にも下部にも学校がひとつも無くなってしまふからではないかと、易に民間企業に委託を

教育委員長 前期計画が進行中だが、進捗状況を

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

を

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

を

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

でている。全体計画を示さずにこの大事な問題を進めていくことに多くの町民が憂慮している。計画を立てたのは教育委員会であつても決定するのは町民だ。できるだけ早く全体像を町民に示し、地域住民とよく話をする中で計画を進めるべきだ。

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 配食の民間委託 に反対

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安

問 町から委託を受け、社会福祉協議会や飯富病院で作っていた各地域の配食サービスなどを、民間企業に委託をする計画だが、安



児童館を利用する児童たち

見なので尊重した。

問 配食についても、高齢者のひとり暮らしが多い町だからこそ、充実させる必要がある。働いている人たちのこ

とや利用者のサービス低下につながるのか、地元商店のことなど問題が多い。改善の余地はないのか。

町長 提案のとおり進める。

問 おもちゃ図書館 の継続を

問 社会福祉協議会のおもちゃ図書館は、子どもたちや、お母さんたちに喜ばれている事業だが、なぜ4月から廃止するのか。

社会福祉協議会局長 児童館とほとんど同じ事業形態なので、会長リーダー会議でこの事業の終了方針を決める予定です。

総務常任委員会

委員長 日向英明

【現地調査】

- ・下田原インター（仮称）予定地
- ・中部横断自動車道工事予定地（一色）
- ・奥の湯 足湯予定地（湯之奥金山博物館）
- ・身延インター（仮称）予定地（上八木沢）
- ・耐震性貯水槽設置予定地（上八木沢）

質疑応答

▼町営バス設置条例の一部を改正する条例について

問 路線の廃止、料金の改定にともない、経費の増減はどうなる。

答 約600万円の費用負担が減少する見込みです。

問 古閑地区から本庁舎までと本庁舎から飯富経由で古閑への路線ができるかと循環路線となり、利便性につながるが、構想はないか。

答 バス路線を町内の

動脈とし、乗り合いタクシーをそれに接続する毛細血管としての交通体系整備を考えており、今後検討します。

▼湯町開発基金条例の一部を改正する条例について

問 湯町開発基金を予算で定める額に改正するとはどういうことか。

答 現在の条例は、毎年1500万円以上を積み立てることになっているが、本町において、定額で積立額を定める基金条例は他に無いことから、毎年度予算によって定めます。

▼平成22年度一般会計予算について

問 町税の現況は。

答 町県民税の納税者は156人減少しています。法人町民税については、法人数に変わりはないが、法人税割額が減少しています。

問 町営バス運行対策費が前年比4900万円弱減額となった要因は。

対前年比でJR東海が大幅に減少しており、

東京電力においては、柏崎刈羽原発の停止の影響で法人税割額が無い状況です。

問 国庫支出金の中の地域住宅交付金とは。

答 柿島団地の家賃低廉化として、近傍の民間住宅と比較しその差額の45%が国からの補助であり、限定的なものです。

問 県支出金中、やってみよう外国語活動推進事業とは。

答 身延小学校が国から委託されて21・22年度に行うもの。町内小学校ではALTを中心

に外国人を巡回させ、児童が英語に親しむ機会をつくっています。

問 町営バス運行対策費が前年比4900万円弱減額となった要因は。

答 課題地域として認識していきま

問 地域住民健康指導促進事業の内容は。



中部横断自動車道工事箇所（一色地内）

答 バス運行対策費が約3000万円の減額、

地域公共交通活性化協議会への負担金が約1650万円の減額となっています。

問 山間部で近所の人にも頼れない地域にこそ乗り合いタクシーを運行すべきだが。

答 民間業者から派遣された者が国保に係るレセプトの再点検を行っているが、町内の罹患者の傾向や個々の状況を分析することで、保健師はきめ細かな対応をとることが可能になります。

問 政府資金の利率は。

答 絶えず見直しが行われているが、現在3年据え置き12年償還で1・6%程度です。

教育厚生常任委員会

委員長 福 与 三 郎

- 【現地調査】
- ・身延小学校（大規模改造事業）
 - ・勤労青年センター（指定管理者の指定）

身延小学校

今年4月に豊岡小と統合予定の身延小は、昭和53年に建設され、その後大規模な改修を経ないで現在に至っています。このたび統合予算1億1千万円が計上されました。

勤労青年センター

昭和52年から54年にかけて、峡南地方の勤労青年の余暇活動の拠点として、山梨県と雇用促進事業団により建設・整備されました。その後、旧中富町に無償譲渡され、現在に至っています。最近は、施設の老朽化や利用者の減少、管理人不在という状況が続いています。

このたび、国交省の

回復助成金により「富士川リバーツーリズム」事業が発足し、身延町観光振興協議会に指定管理者の指定が提案されました。

質疑応答

▼簡易水道設置等に関する条例・給水条例の一部を改正する条例について

問 今後、簡易水道を統合して水道法に定める上水道になるのか。

答 給水人口が5000人を超えると、特別会計から公営企業会計となる。一般会計からの繰出し

金の制限、国・県からの補助金等の変化が推測される。国の取扱は、微妙に変化し、流動的であり、情報収集を密に行っています。

▼学童保育と保育サポート事業について

問 学童保育利用児童数と指導員の数は。

答 下部が登録児童19人、指導員2人、中富西嶋が27人を2人、原が25人を2人、豊岡が24人を2人、身延・大河内の59人を3人で実施している。指導者は登録者同士で調整している。久那土小の児童はスクールバスで、静川・下山・身延・大河内は公用車で送迎している。小学校の下校時から午後6時までが利用時間となっているが、保護者のお迎えまで預かっています。

▼町立小中学校の適正規模と適正配置について

問 この4月に豊岡小と身延小の統廃合が前期計画に従って実施される。本会議で教育委員長から、「全体計画はない」と答弁があったが、あらためて教育長に全体計画はどうなっているか聞きたい。

答 全体計画はない。前期計画を進めた後に、例えば人口の増減があるかもしれない。現時点では予測がつかませ



大規模改造が予定される身延小学校

し年間1人3万円の報酬を計上している。結婚相談イベント費用として3万円を計上している。昨年度はクラフトパークで開催、50名を対象に土曜日の午前8時半から午後0時半まで、町内7カ所の保育所・保育園を使用して一時預かり事業を行っています。

▼中央公民館について

問 規模は。

答 建設委員会が組織される予定で、十分な機能を備え、利用しやすいものになるよう準備していきます。



下部浄化センター

【現地調査】

- ・藤ヶ原治山工事箇所
- ・宮根線道路改良箇所
- ・下部浄化センター

質疑応答

▼国土調査費について

問 今後の予定は。

答 身延地区は平成40年度、下部地区は平成44年度、中富地区は平成53年度までを予定しています。

▼清掃費について

問 環境審議委員と地域新エネルギー・省エネルギービジョン策定

答 身延の町方地区、

下部の常葉、雨河内地

区、中富の寺沢字丸山外6地区を予定しています。

問 国、県補助金の補助対象経費とは。

答 委託料、地質調査管理システムリース料、杭等の原材料費と地質調査推進委員の報償費です。

問 委員が重複する事は。

答 人選がこれから重複の可能性もあります。

問 41カ所の河川水質調査、1カ所の土壌調査の場所と回数は。

答 水質調査は定点測定で年1回実施していますが、今後は下水道事業を鑑み、場所や回数を検討します。土壌調査は下山の身延工業団地内で実施します。

問 下水道整備と合併処理浄化槽整備の今後の計画は。

答 平成22年度に生活排水処理計画の見直しを予定しています。

▼農林水産業費について

問 耕作放棄地の再生の対策は。

答 再生に向け昨年は手打沢の農事組合法人が取り組みを開始しました。今後は竹ノ島のグループや町内の建設業者が取り組む予定です。

問 中富茶加工施設解

体後、中富地区の生産

者が市ノ瀬の茶加工施設の利用は可能なのか。

問 可能と考えます。

▼商工費について

問 商工会一般推進事業費の内容は。

答 商工会の金融、税務、経営、労務の相談や指導、経営改善事業等が対象です。

問 実績報告や事業内容の確認は。

答 確認をしています。

▼土木費について

問 町営住宅の耐震化への対応は。

答 全ての耐震化はしていません。

問 町営住宅への火災警報器の設置は全戸か。

答 古い空き部屋には設置していません。

▼下水道費について

問 各処理区の加入状況は。

答 中富処理区61・2%、身延処理区15戸、帯金・塩之沢処理区

84・7%、角打・丸滝

処理区72・6%の加入となっています。

問 下水道料金の算定で排水メーターの設置の考えは。

答 下水道料金の計算は水道の使用量で算定しており、排水メーターの設置は考えていません。

問 下部下水道事業の工事負担費に、簡易水道受託工事とあるが。

答 通常下水道管を下に、上水道管を上

に、掘削の関係で下水道の工事に、上水道の工事も盛り込み効率化を図った工法で実施しています。

問 戸別浄化槽の高度処理浄化槽とは。

答 一般の合併処理浄化槽の処理水のBODは20mg以下だが、高度処理浄化槽は10mg以下となっています。

第1回臨時議会

地域活性化事業に2億2,200万円

事業の概要

- ・ 農業用施設整備事業 …………… 1,900万円
- ・ 小規模治山事業 …………… 2,000万円
- ・ 生活林道改良事業 …………… 1,000万円
- ・ 道路施設維持管理事業 …………… 3,500万円
- ・ 道路施設改良事業 …………… 900万円
- ・ 防火水槽修繕事業 …………… 400万円
- ・ 既存貯水槽撤去及び耐震性貯水槽設置事業
…………… 1,800万円
- ・ 身延小学校屋内運動場改修事業
…………… 4,700万円
- ・ 中富地区公民館原分館屋根防水改修事業
…………… 300万円
- ・ 湯之奥金山博物館収蔵庫改修事業
…………… 700万円
- ・ 下部リバーサイドパーク足湯設置事業
…………… 3,000万円
- ・ 勤労青年センター体育館改修事業
…………… 2,000万円



床等の改修予定の身延小学校体育館内

2月18日、午前9時から、平成22年第1回臨時議会が議場で開かれました。

臨時議会は、国の平成21年度第2次補正予算の成立に伴い、町から補正予算が提案され、全員賛成で可決されました。

この「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」は、短期間に実施計画を作成し、提出した地方公共団体にのみ交付金が交付されるものです。



足湯設置事業予定の下部リバーサイドパーク



身延の「しだれ桜」を姉妹都市・ 鴨川市庁舎前に友好の記念植樹



総務常任委員長

日向 英明

・日程

2月1日～2日

【訪問内容】

1日

・訪問先
千葉県鴨川市

記念植樹祭（しだれ桜）、歓迎対面式、歓迎交流会を開催し、交流の輪を深めました。

・参加者

議員 15人

執行部 4人

鴨川北部道路での食



鴨川フィッシャリーナを視察する本町議員

用菜花の摘み取り体験、総合運動施設での千葉ロッテマリーンズ2軍キャンプ視察、鴨川フィッシャリーナ視察、鴨川漁港視察。

【所感】

本議会は、姉妹都市協定書に基づいて鴨川市との親善訪問を実施しました。当市の温かい歓迎を受け、姉妹都市としての絆を改め、感じました。今後は、これまで育んできた友好をなお一層深めるとともに、行政、教育、文化、産業、経済などの各分野における様々な交流を通じ、これからも末永い交流を図っていくことが必要です。

なお、平成22年度は鴨川市議会議員の皆さんが、本町に親善訪問をする予定になっていません。

● 議会日誌 ●

12月

14日～17日 第4回定例会

21日 西八代縦貫道整備促進期成同盟

22日 例会総会

22日 例会出納検査

4日 正副議長・委員

10日 山梨県市町村自治講演会

13日 町民と議会との懇談会

15日 長野県松川町議会行政視察研修

17日 身延町消防団出初式

20日 例月出納検査

21日 全員協議会

27日 埼玉県小川町議会行政視察来町

10日 平成22年身延町成人式（写真）

17日 身延町消防団出初式

20日 例月出納検査

21日 全員協議会

27日 埼玉県小川町議会行政視察来町

10日 平成22年身延町成人式（写真）

17日 身延町消防団出初式

20日 例月出納検査

21日 全員協議会

27日 埼玉県小川町議会行政視察来町

1日～2日 鴨川市との親善訪問

3日 議会活性化等調査検討特別委員会

1日～2日 鴨川市との親善訪問

3日 議会活性化等調査検討特別委員会

1日～2日 鴨川市との親善訪問

3日 議会活性化等調査検討特別委員会

1日～2日 鴨川市との親善訪問

3日 議会活性化等調査検討特別委員会



町を担う若人＝平成22年身延町成人式

組合議会

■ 3月26日
**峡南衛生組合
 定例会**

◇平成21年度一般会計補
 正予算
 ・補正額 163万円
 ・補正後総額 5億5169万円

◇平成22年度一般会計予
 算
 ・予算額 4億9031万円
 ・主な支出
 議会費 143万円
 総務費 2954万円
 清掃費 2億6144万円
 火葬処理費 1876万円
 公債費 1億7714万円
 予備費 200万円

■ 3月25日
**飯富病院組合
 定例会**

◇平成22年度病院事業会
 計予算
 ・病院事業予算額 15億8835万円
 ・資本的予算額 8億2701万円

■ 3月2日
**広域行政組合
 定例会**

◇平成22年度行政組合予
 算
 ・一般会計予算額 15億5859万円
 ・介護保険特別会計予
 算額 2億6158万円

・峡南ふるさと市町村
 圏特別会計予算額 2218万円

モニター通信

このコーナーは、議会広報モニターさんに、通信用紙を送付し、議会だよりNo.21についての感想をお寄せいただいたものです。ご協力ありがとうございました。

- ◇表紙について
 - ・身延町成人式の2010年の新春、20歳の春。写真の二人も伸び伸びしてとても素晴らしいと思った。
- ◇議案と審議
 - ・両ページの上段の大きな見出しで内容が要約されていてよい。
 - ・学校統廃合問題は、どの自治体でも重要課題であるので経過説明がほしい。
- ◇臨時議会・補正予算
 - ・予算額が算用数字で示されているので、わかりやすい。
 - ・原案どおり可決したことは大変良いと思う。
- ◇町長行政報告
 - ・7項目に分け説明があり、大変良かったと思う。
 - ・コミュニティビジネスの発足、各地区にもこうした動きが出てくることを期待します。
- ◇一般質問
 - ・わかりやすい文章表現でよい。
- ◇委員会レポート
 - ・委員会ごとに説明してあり、わかりやすかった。
- ◇町民ひろば
 - ・写真もはっきりと写っている。また文章もまとまりがあり、素晴らしいと思う。

長野県松川町議会が

本町に研修で来町

2月15日、長野県松川町議会が、本町を訪れ「議会の活性化等」の研修を行いました。本町議会の活性化等について説明の後、質疑応答、意見交換を行いました。(写真)

本町議会も議会活性化等特別委員会を設置し、議会の活性化を図っています。なお、同特別委員会委員は次のとおりです。

- | | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 穂坂 英勝 | 副委員長 | 芦澤 健拓 |
| 委員 | 伊藤 文雄 | 委員 | 川口 福三 |
| 委員 | 渡辺 文子 | 委員 | 日向 英明 |
| 委員 | 福与 三郎 | | |





身延町に嫁いで

身延町帯金

筒井 真由美

「海が見たい。海が見たい。」

結婚したばかりの頃、何度そう思ったことでしょうか。

私は、瀬戸内海に面した広島県呉市で、生まれ育ちました。原爆ドーム・宮嶋・もみじまんじゅう・お好み焼・大和ミュージアム……「広島」と耳にするとこんな事を思い浮かべる方も多いと思いますが、何と云っても

「広島東洋カープ」関東の方にっては地方の弱小球団でも、地元を

活気付けてくれる愛すべき大きな存在です。また、広島は『安芸門徒』と言われているように、ほとんどの寺院が浄土真宗です。私の実家の菩提寺も浄土真宗でしたが、数少ない日蓮宗寺院と御縁を

延山に参拝し、七面山に登るようになりまして。その時は、この地に嫁ぐ事になろうとは、夢にも思っていないでしたが……

六年が経とうとしており、その土地に慣れるまで、十年かかる。」と、よく言われますが実際、

見知らぬ土地・見知らぬ人々の中の生活が始まると——慣れる前に、この孤独にいつまでも耐えられるだろうか

……と、思うようになり、手合わせ七面堂に行つては手合わせ七面堂のほんの少しずつですが、顔見知りの方が増え、家族も増えていきました。

「私が長男を出産した頃、俵万智さんが詠んだ歌です。」

「家族」「支えて下さる方々」という花が開き、身延の地に大きく根を張り、自ら求め吸収し、広く発信して生きてい

「家族」という花ことば持つ花咲くところ

「故郷とは」

「ありがとう」の気持ちを胸に、日々前進していきたいと思ひます。

豊岡小学校が閉校となり、135年の歴史に幕を下ろしました。

地域から子どもたちの明るい声が消えてしまふ寂しさ。地域の皆さんにとっては、残念な思いでいっぱいだったと思ひます。

しかし、この統合が子どもたちのすばらしい未来につながることを願ひ、私たちも精一杯の努力をしていかなければならないと強く感じています。

この22号が発行されるころには、身延小学校の仲間とともに、楽しい学校生活を送っていることと思ひます。

これからも温かく見守っていききたいと思ひます。

(副委員長 河井淳)



そして、七面山に三回登った後、身延の地に御縁をいただき、十



呉港から見た大和ミュージアム (左) 棧橋ターミナルビル (右)

編集委員会 だより